



「一年を振り返って」

滝川市ボランティア連絡協議会

会長 岸部 三和子

本年度も、三回のボランティアスクールを行いました。第一回目は、「赤十字幼児安全法短期講習会」を行い、乳児からの対処法を学びました。第二回目では、北海道まちづくりボランティア代表藤井英規氏による「泣いて・笑って・ズッコケて：共に生きる」というテーマの講演を聴き、一緒に歩んでいくことの大切さを実感しました。最後のボランティアスクールは、北海道医療大学准教授 長谷川聡氏の「心が伝わるソフト・コミュニケーション」について講演を賜りました。ことばだけではなく、表情・視線・態度・身体・身振りからも心が伝わるということを教わりました。

視察研修では、納内のかとき学園への訪問、そして妹背牛町にある農協スーパリーの空き店舗を利用した「わかち愛食堂」にて昼食をいただきました。毎週月曜日のみ行っております。曜日によっては運動講座・ほっと茶屋・レクリエーションなど、高齢者に開放しています。これもボランティアさんたちの協力があるからだと思います。

皆様方も無理をせず、お体を大切に、続けていってほしいと思います。

「人が活き 人が育つ」

ボランティア活動を求めて」

社会福祉法人滝川市社会福祉協議会

会長 椿坂 幸夫

滝川市ボランティア連絡協議会に結集し、「地域福祉の充実と向上」を目指して活発に実践される皆様様に滝川市社会福祉協議会と致しまして、も深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

福祉を取り巻く環境は、少子高齢化・核家族化・孤独死・虐待・自然災害等々の恒常的課題に加え、更には在宅療養・在宅介護・介護予防の対応が地域に求められ、今日的な地域福祉の課題は山積の一途にあるといえます。

それ故に、これまでのボランティア連絡協議会の実践をベースにしながらも、更に子どもたちや高齢者を含めた全市民が日常生活の一部としてボランティア活動に参加されること強く求められてもいるのです。

私は日頃より「ボランティアを実践してこそ人は活き、地域が活き、人が育つ」を信条としています。住みよいまちづくりを求めて、市民総ぐるみのボランティア活動が展開されることを願っています。

滝川市ボランティア連絡協議会加盟団体

平成29年3月現在

NPO法人 若草友の会共同作業所	滝川地区認知症の人と共に歩む家族の会あけぼの会	滝川消費協同会	滝川身体障害者福祉協会	滝川更生保護女性会	滝川市朗読赤十字奉仕団	滝川市食生活改善推進協議会	滝川市老人クラブ連合会女性部	國學院大学北海道短期大学福祉問題研究会	滝川点訳友の会	滝川手話の会	滝川駐屯地曹友会	滝川市婦人會	滝川市ボランティアクラブ	中空知レクリエーション協会	滝川市赤十字奉仕団	滝川市民生委員児童委員連合協議会
松平 忠也	須田 敏枝	中口由美子	谷 建夫	中村 京子	平川 孝子	高橋 房恵	窪之内美知代	佐々木亜桂	板木 陽子	真坂由美子	田村 應佳	花田 瑞子	野村 幸子	安居 弘美	前田ひとみ	岸部三和子